

# 教科に生かせる博物館展示資料一覧

- 北九州スタンダードカリキュラム対応 -

中学校理科【第2分野】

■第1学年

| 月 | 学習内容  | 展示場所                        | 教材活用例と博物館展示資料   |
|---|---|-----------------------------|---|
| 4 | <p>○身近な生物の観察</p> <p>1 校庭や学校周辺の生物を観察しよう</p> <p>2 いろいろな植物と生えている場所の特徴を調べよう</p> <p>3 ルーペや双眼実体顕微鏡を使って生物のつくりを調べよう</p> <p>4 顕微鏡を使って水中の微小な生物を観察しよう</p>  | 自然発見館                       | <p>ジオラマにある動物・植物をスケッチやデジタルカメラなどで記録するとともに、その名前と場所の特徴を展示パネルなどで調べ、生物の生活と自然環境を関連させて考察させ、レポートを作成するようにする。</p> <p><b>【北九州の海】</b></p> <p>磯と砂浜ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>崖上の植物（ハマヒサカキ、トベラ、ハマビワ）</li> <li>崖の途中の植物（タイトゴメ、ハマナデシコ、その他）</li> <li>砂浜の植物（ハマゴウ、ハマダイコン、コウボウムギ）</li> </ul> <p>北九州の干潟ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物（ヨシ、シバナ）</li> </ul> <p>海辺と海の生き物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海辺の植物（ハマヒルガオの根、ハマボウフウの根）</li> </ul> <p><b>【北九州の川と池】</b></p> <p>ため池ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物（マコモ、ヨシ、ヒシ、オニバス）</li> </ul> <p>ため池の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>水辺の希少な植物（さく葉標本）</li> </ul> <p>川ジオラマの植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ヨシ</li> </ul> <p><b>【北九州の林】</b></p> <p>林ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物（タブ、コナラ、低木類、草本類、その他）</li> </ul> <p>九州の天然林</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>（スダジイ、アカガシ、イスノキ、その他）</li> </ul> <p>九州の二次林-里山の植物-</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>タネの旅行（タネとルーペのセット）</li> </ul> <p><b>【北九州の草原】</b></p> <p>草原ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物（コオニユリ、キキョウ、ススキ、その他）</li> </ul> <p>ヒトと草原の関わり</p> <p>草原の動植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物（タカサゴソウ、オキナグサ、その他）</li> </ul> <p>草原の観察</p> <p><b>【有害生物】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物（ヤマハゼ、ウマノアシガタ）</li> </ul> |
| 5 | <p>① 植物の生活と種類〔20〕</p> <p>1 植物のからだのつくりとはたらき⑭</p> <p>(1) 花のつくりとはたらき</p> <p>(2) 植物と光合成</p> <p>(3) 葉のつくりとはたらき</p> <p>(4) 茎・根のつくりとはたらき</p> <p>(5) 植物の呼吸</p> <p>(6) 蒸散・光合成・呼吸と植物の体</p> <p>2 植物のなかま分け ④</p> <p>(1) 被子植物の特徴</p> <p>(2) 種子をつくらぬ植物の特徴</p> <p>(3) 植物のなかま分け</p> | <p>生命の多様性館</p> <p>自然発見館</p> | <p>ジオラマにある植物のからだのつくりを調べることや、なかま分けすることを通して、植物の生活と種類について学びを深めるようにする。</p> <p><b>【植物界】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>裸子植物（ヤクタネゴヨウ、アカマツ、モミ、その他）</li> <li>被子植物（アサノハカエデ、メグスリノキ、その他）</li> </ul> <p><b>【北九州の海】</b></p> <p>磯と浜辺ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>崖上の植物（ハマヒサカキ、トベラ、ハマビワ）</li> <li>崖の途中の植物（タイトゴメ、ハマナデシコ、その他）</li> <li>砂浜の植物（ハマゴウ、ハマダイコン、コウボウムギ）</li> </ul> <p>北九州の干潟ジオラマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>植物（ヨシ、シバナ）</li> </ul> <p>海辺と海の生き物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>海辺の植物（ハマヒルガオの根、ハマボウフウの根）</li> </ul> <p><b>【北九州の川と池】</b></p> <p>ため池ジオラマ</p>  |

|                            |   |               |  |
|----------------------------|---|---------------|--|
|                            | <p>終章 植物の検索カードをつくる ②</p>  |               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 植物 (マコモ、ヨシ、ヒシ、オニバス)</li> <li>川ジオリマ</li> <li>・ 植物 (ヨシ)</li> <li>ため池の役割</li> <li>・ 水辺の希少な植物 (さく葉標本)</li> <li>【北九州の林】</li> <li>林ジオリマ</li> <li>・ 植物 (タブ、コナラ、低木類、草本類、その他)</li> <li>九州の天然林</li> <li>・ スダジイ、アカガシ、ウラジロガシ、イスノキ、その他</li> <li>九州の二次林 - 里山の植物 -</li> <li>・ タネの旅 (タネとルーペのセット、その他)</li> <li>【北九州の草原】</li> <li>草原ジオリマ</li> <li>・ 植物 (コオニユリ、ノヒメユリ、キキョウ、その他)</li> <li>ヒトと草原との関わり</li> <li>・ 絶滅に瀕するチョウ (オオウラギンヒョウモン標本)</li> <li>草原の動植物</li> <li>・ 植物 (ムラサキセンブリ、タカサゴソウ、その他)</li> <li>【有害生物】</li> <li>・ 植物 (ヤマハゼ、ウマノアシガタ)</li> </ul>  |
| <p>1</p> <p>2</p> <p>3</p> | <p><b>4</b> 大地の変化 [21]</p> <p>1 火山 ⑥</p> <p>(1) 火山の活動</p> <p>(2) マグマの固まった岩石</p> <p>2 地震 ⑥</p> <p>(1) 地震とは何か</p> <p>(2) 地震の揺れからわかること</p> <p>(3) 地震による地面の揺れ方と大きさ</p> <p>3 地層 ⑤</p> <p>(1) 地層のでき方</p> <p>(2) 地層の調査</p> <p>(3) 堆積岩と化石</p> <p>4 大地の変動 ②</p> <p>(1) 火山や地震の多い場所</p> <p>(2) 大地の変化と地形</p> <p>終章 震源はどこか ②</p> | <p>アースモール</p> | <p>大地の活動の記録を展示物や解説から調べることや、岩石を観察することなどの活動を通して、地表に見られる様々な事物・現象を大地の変化と関連付けて考察し、大地の変化についての認識を深めることができるようにする。</p> <p>【地球形成 - 地学現象 - 】</p> <p>地球の姿 - 地球の構成 -</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地殻の構成物質 (エベレスト石、マンガン団塊、その他)</li> </ul> <p>地球の誕生</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 微惑星の衝突 (隕鉄、テクタイト、モルダバイト、その他)</li> </ul> <p>大地の躍動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火成岩 (玄武岩の柱状節理、パン皮状火山弾、その他)</li> <li>・ 堆積岩 (軽石、漣痕、砂岩、斜交葉理、礫岩、その他)</li> <li>・ 変成岩 (黒色片岩、紅簾石片岩、その他)</li> <li>・ 鉱床 (スカルン岩、燐灰ウラン石、その他)</li> <li>・ 生物岩 (縞状鉄鉱、放散虫チャート、その他)</li> </ul> <p>鉱物、岩石の観察</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地学現象体験展示 (砂岩、石灰藻球質石灰岩、その他)</li> </ul> <p>様々な化石</p> <p>【命の進化 - いのちのたび - 】</p> <p>古生代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 古生代サイン (示準化石 三葉虫)</li> <li>・ いのちのはじまり (ストロマトライト)</li> <li>・ 海から発生した最初の生物たち</li> <li>エディアカラ動物群 (クラゲ型生物、棘皮動物、その他)</li> <li>バージェス動物群 (三葉虫、フデイシ、ウミサソリ、その他)</li> <li>・ 魚類の繁栄 (ドレパナスピス、アカントーデス、その他)</li> <li>・ 海から陸へ - 植物と昆虫の上陸 -</li> <li>植物 (リンボク、ロボク、ブシロフィトン、その他)</li> <li>昆虫 (メガニユーラ、ゴキブリ、その他)</li> <li>・ 海から陸へ - 脊椎動物の上陸 -</li> <li>(セウムリア、ディメトロドン、その他)</li> </ul> <p>中生代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中生代サイン (示準化石 アンモナイト)</li> <li>・ 爬虫類の繁栄</li> </ul> |

|  |  |                             |  |
|--|--|-----------------------------|--|
|  |  | <p>エンバイラマ館</p> <p>自然発見館</p> | <p>三畳紀・ジュラ紀 (カマラサウルス、ステゴサウルス、アロサウルス、セイスモサウルス、ワニ、その他)</p> <p>三畳紀・ジュラ紀の両生類 (カラウルス、その他)</p> <p>飛行する爬虫類 (ソルデス、始祖鳥、その他)</p> <p>白亜紀 (プテラノドン、プロトケラトプス、その他)</p> <p>カメの化石 (マンシュウガメ、ブラジルのカメ、その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中生代の魚類</li> </ul> <p>ジュラ紀 (レピドテス、カナダのシーラカンス、その他)</p> <p>白亜紀 (シーラカンス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中生代の無脊椎動物</li> </ul> <p>ジュラ紀 (ウミユリ、カプトガニ、オウムガイ、その他)</p> <p>白亜紀 (アンモナイト、二枚貝の化石ベクテン、その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中生代の植物</li> </ul> <p>レピドプリテス、イチョウの一種、ナンヨウスギ、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中生代の昆虫</li> </ul> <p>ハラダムカシシリアゲ、ジュラ紀のトンボ、その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中生代体験型展示</li> </ul> <p>アバトサウルスの大腿骨、カマラサウルスの骨、その他</p> <p>新生代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新生代の概要 (珪化木)</li> <li>古有明湾 / 暖かい海の侵入 (大型有孔虫、貨幣石、その他)</li> <li>大森林の時代 (ドン、珪化木、火山豆石凝灰岩、その他)</li> <li>海の時代 (芦屋の魚類、鯨類、貝類化石)</li> <li>九州島誕生の時代 (ウッドオパール、その他)</li> <li>人類の時代 (マツガエサイ、黒曜石、魚化石、その他)</li> </ul> <p>ペンギンモドキPM</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ペンギンモドキの生態</li> <li>世界のペンギンモドキ</li> <li>ペンギンモドキの発見</li> </ul> <p>様々な化石</p> <p>【北九州の自然】</p> <p>北九州の大地</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平尾台と鍾乳洞 (オニックスマーブル、洞窟真珠、その他)</li> <li>若松海岸の第三紀層 (アシヤニシキ、フミガイ、その他)</li> <li>玄海砂丘の成り立ち (海岸砂、鳥栖ローム、その他)</li> <li>平尾台、香春岳の金属鉱物 (黄鉄鉱、孔雀石、その他)</li> <li>北九州地方の玄武岩火山 (多孔質溶岩、火山弾、その他)</li> <li>大地の観察 化石を探してみましょう</li> </ul> |
|--|--|-----------------------------|--|



|   |   |   |
|---|---|---|
|   |   | <p>昆虫 (メガニユーラ、ゴキブリ、その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海から陸へ - 脊椎動物の上陸 -<br/>(セイムリア、ディメトロドン、その他)</li> </ul> <p>中生代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中生代サイン (示準化石 アンモナイト)</li> <li>・ 爬虫類の繁栄<br/>三畳紀・ジュラ紀 (カマラサウルス、ステゴサウルス、アロサウルス、セイスモサウルス、ワニ、その他)</li> <li>三畳紀・ジュラ紀の両生類 (カラウルス、その他)</li> <li>飛行する爬虫類 (ソルデス、始祖鳥、その他)</li> <li>白亜紀 (プテラノドン、プロトケラトプス、その他)</li> <li>カメの化石 (マンシュウガメ、ブラジルのカメ、その他)</li> <li>・ 中生代の魚類</li> </ul> <p>ジュラ紀 (レビドテス、カナダのシーラカンス、その他)</p> <p>白亜紀 (シーラカンス)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中生代の無脊椎動物</li> </ul> <p>ジュラ紀 (ウミユリ、カプトガニ、オウムガイ、その他)</p> <p>白亜紀 (アンモナイト、二枚貝の化石ベクテン、その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中生代の植物<br/>レビドプリテス、イチヨウの一種、ナンヨウスギ、その他</li> <li>・ 中生代の昆虫<br/>ハラダムカシシリアゲ、ジュラ紀のトンボ、その他</li> <li>・ 中生代体験型展示<br/>アパトサウルスの大腿骨、カマラサウルスの骨、その他</li> </ul> <p>新生代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新生代サイン (示準化石 マンモスの歯化石)</li> <li>・ 哺乳類の繁栄<br/>第三紀 (プロントテリウム、ナウマンゾウ、その他)</li> <li>海にもどった哺乳類 (原鯨類の歯、海牛の歯、その他)</li> <li>第四紀 (マンモス、マチカネワニ、ニッポンサイ、サーベルタイガー、キリン、アフリカゾウ、その他)</li> <li>象の進化 (マムート、ダイノテリウム、ステゴドン、アーキディクスコドン)</li> <li>有蹄類 (メソヒップス、ヒッパリオン、原牛、その他)</li> <li>・ 新生代の魚類 (ビワマス、ニゴイ、オйкаワ、その他)</li> <li>・ 新生代の鳥類</li> <li>・ 新生代の無脊椎動物</li> </ul> <p>第三紀 (有孔虫化石、ビカリア、オキナエビス、その他)</p> <p>第四紀 (有孔虫化石、ミネフジツボ、その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新生代の植物 (アケボノイヌブナ、メタセコイヤ、その他)</li> <li>・ 新生代の昆虫 (コハクの中の昆虫、その他)</li> <li>・ 人類の進化 (オーストラロピテクス、ホモハビリス、北京原人、ネアンデルタール人、クロマニオン人、その他)</li> <li>・ 新生代体験展示 (珪化木、カルカロドン、その他)</li> </ul> |
| 2 | <p><b>4</b> 気象のしくみと天気の変化 [26]</p> <p><b>1</b> 気象観測 ⑦</p> <p>(1) 気象とわたしたちの生活</p> <p>(2) 身近な場所の気象</p> <p>(3) 天気の変化</p> <p><b>2</b> 大気中の水蒸気の変化 ⑦</p> <p>(1) 空気中の水蒸気の変化</p> <p>(2) 雪ができるわけ</p> <p>(3) 雨や雪のでき方</p> <p><b>3</b> 前線の通過と天気の変化 ④</p> |   |

|   |   |  |  |
|---|---|--|--|
| 3 | <p>(1) 高気圧・低気圧、気団、前線<br/> (2) 前線と天気の変化の特徴</p> <p>4 日本の気象 ⑤</p> <p>(1) 日本の気象の特徴<br/> (2) 大気の働き<br/> (3) 四季の天気</p> <p>終章 雨が激しくなるのはいつか ③</p> |  |  |
|---|---|--|--|

■第3学年

| 月 | 学習内容  | 展示場所           | 教材活用例と博物館展示資料   |
|---|---|----------------|---|
| 7 | <p><b>2</b> 生命の連続性〔19〕</p> <p>1 生物と成長とふえ方 ⑩</p> <p>(1) 細胞分裂と生物の成長</p> <p>(2) 生物のふえ方</p> <p>2 遺伝の規則性と遺伝子 ⑦</p> <p>(1) 親の形質が子に伝わるしくみ</p> <p>(2) 遺伝子の本体</p> <p>終章 遺伝子技術について調べてみよう</p> <p>②</p> |                |   |
| 9 | <p><b>3</b> 自然界のつり合い〔7〕</p> <p>1 自然界のつり合い ⑦</p> <p>(1) 生物どうしのつり合い</p> <p>(2) 土の中の生き物のはたらき</p> <p>(3) 自然界を循環する物質</p>   | <p>生命の多様性館</p> | <p>生物どうしの関係を、食べる・食べられるという関係で考え、体の大きさなどに着目しながら博物館の動植物をまとめていく。</p> <p><b>【植物界】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 裸子植物 (ヤクタネゴヨウ、アカマツ、モミ、その他)</li> <li>・ 被子植物 (アサノハカエデ、メグスリノキ、その他)</li> </ul> <p><b>【動物界】</b></p> <p>無脊椎動物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サンゴ類、軟体動物類、節足動物類、棘皮動物類</li> </ul> <p>昆虫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ モルフォ蝶コレクション・ いろいろな昆虫</li> <li>・ はねをもった昆虫・ 昆虫と変態・ 昆虫と変異・ 擬態</li> <li>・ チョウとガ・ クモと昆虫・ カイコと絹</li> <li>・ 社会を持つ昆虫</li> <li>・ ムカシトンボのなぞ・ セミとそのなかま</li> <li>・ においと昆虫</li> <li>・ 大きな昆虫・ 小さな昆虫・ 昆虫の利用</li> </ul> <p>魚類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (ウバザメ、ジンベイザメ、ホホジロザメ、クロカジキ、リュウグウノツカイ、ピラルク、ビワコオオナマズ、シーラカンス、その他)</li> </ul> <p>両生類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ サンショウウオ類 (オオサンショウウオ)</li> <li>・ カエル類 (ニホンヒキガエル、ダルマガエル、その他)</li> </ul> <p>爬虫類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ カメ目 (アオウミガメ、オサガメ)</li> <li>・ トカゲ亜目 (グリーンイグアナ)</li> <li>・ ヘビ亜目 (アミメニシキヘビ)</li> <li>・ ワニ目 (クロカイマン)</li> </ul> <p>鳥類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 飛べない鳥 (ダチョウ)</li> <li>・ ツルの仲間 (タンチョウ、マナヅル、ナベヅル、その他)</li> <li>・ サギ、コウノトリの仲間 (チリフラミンゴ、その他)</li> <li>・ 海の鳥 (イワトビペンギン、ウミネコ、タゲリ、その他)</li> <li>・ カモの仲間 (コガモ、マガン、ヒドリガモ、その他)</li> <li>・ タカの仲間 (ノスリ、ハイタカ、クマタカ、その他)</li> <li>・ フクロウの仲間 (シロフクロウ、オオフクロウ、その他)</li> <li>・ スズメの仲間 (コウライウグイス、その他)</li> </ul> <p>哺乳類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ゾウ、キリン、ライオン、シベリアトラ、シロクマ、エゾヒグマ、ゴマファザラシ、トド、その他</li> </ul> |

自然発見館

【北九州の海】

磯と砂浜ジオラマ

- ・ 崖上の植物 (ハマヒサカキ、トベラ、ハマビワ)
- ・ 崖の途中の植物 (タイトゴメ、ハマナデシコ、その他)
- ・ 砂浜の植物 (ハマゴウ、ハマダイコン、コウボウムギ)
- ・ 鳥類 (クロサギ)
- ・ 貝類 (ウノアシ、ヒザラガイ、イボニシ、その他)
- ・ カニ類 (ヒライソイガニ、イワガニ、オウギガニ、その他)
- ・ ウミウシ類 (アオウミウシ)
- ・ その他の無脊椎動物 (イワフジツボ、カメノテ、その他)
- ・ 魚類 (イソギンポ、ナベカ、アゴハゼ、その他)
- ・ 潮間帯で生活する工夫 (クロフジツボ、貝、カニ)

北九州の干潟ジオラマ

- ・ 植物 (ヨシ、シバナ)
- ・ 鳥類 (ダイサギ、チュウシャクサギ、アオサギ、その他)
- ・ 魚類 (トビハゼ、アオギス、その他)
- ・ カニ類 (ヤマトオサガニ、コメツキガニ、その他)
- ・ 貝類 (マテガイ、シオフキ、シロヘナタリガイ、その他)
- ・ その他の無脊椎動物 (カブトガニ、ゴカイ)

干潟の生き物

- ・ 絶滅に瀕する干潟の鳥 (ズグロカモメ)

海辺と海の生き物

- ・ 北九州の海の魚 (ドチザメ、コノシロ、スズキ、その他)
- ・ 海辺の植物 (ハマヒルガオの根、ハマボウフウの根)
- ・ 北九州の貝類 (オオニシ、ヒオウギ、ベニガイ、その他)
- ・ 北九州の鳥類 (ミサゴ、カンムリカイツブリ、その他)

海辺の観察

- ・ 調査研究カブトガニ (カブトガニ雌雄、幼生)
- ・ 漂着物を集めよう (ココヤシの実、エボシ貝、その他)

【北九州の川と池】

ため池ジオラマ

- ・ 植物 (マコモ、ヨシ、ヒシ、オニバス)
- ・ 鳥類 (カイツブリ、カルガモ、アオサギ、カワセミ)
- ・ 両生類、爬虫類 (ウシガエル)
- ・ 魚類 (コイ、フナ、モツゴ、ブルーギル、その他)
- ・ 昆虫類 (キイトンボ、ベッコウトンボ)
- ・ その他 (ザリガニ等)

川ジオラマ

- ・ 植物 (ヨシ)
- ・ 鳥類 (コサギ、カルガモ、バン、カワセミ)
- ・ 瀬の魚類 (オイカワ、カワムツ、ヨシノボリ、その他)
- ・ 淵の魚類 (オヤニラミ、カゼトゲタナゴ、その他)

紫川上流の自然

- ・ 紫川上流の魚類 (サクラマス、ヤマメ、アカザ、その他)
- ・ 紫川上流の鳥類 (カワセミ、ヒクイナ、バン)

紫川中流の自然

- ・ 紫川中流の魚類 (ヤリタナゴ、アユ、カワムツ、その他)
- ・ 紫川中流の鳥類 (ゴイサギ、カルガモ、イソシギ)

【北九州の川と池】

紫川下流の自然

- ・ 紫川下流の魚類 (シイラ、サケ、フナ、コイ、その他)
- ・ 紫川下流の鳥類

ため池の役割

- ・ 水辺の希少な植物 (さく葉標本)

北九州のトンボ

|     |  |   |
|-----|--|---|
|     |  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ (キイトトンボ、ムカシトンボ、ベッコウトンボ、その他)</li> <li>川と池の観察</li> <li>・ 北九州のホタル (ムネクリイロボタル、その他)</li> <li><b>【北九州の林】</b></li> <li>林ジオラマ</li> <li>・ 植物 (タブ、コナラ、その他)</li> <li>・ 哺乳類 (タヌキ、イノシシ、チョウセンイタチ、その他)</li> <li>・ 鳥類 (キビタキ、ヒヨドリ、ヤマドリ、メジロ、その他)</li> <li>・ 爬虫類、両生類 (カスミサンショウウオ、その他)</li> <li>・ 昆虫類 (カブトムシ、クワガタムシ、その他)</li> <li>・ 生物の活動痕跡 (足跡、糞)</li> <li>里山の動物</li> <li>・ 里山の鳥類 (アオバト、ハイタカ、キジバト、その他)</li> <li>・ 里山の哺乳類 (タヌキ、アカネズミ、その他)</li> <li>九州の天然林</li> <li>・ (スタジイ、アカガシ、ウラジロガシ、その他)</li> <li>九州の二次林 - 里山の植物 -</li> <li>・ タネの旅行 (タネとルーペのセット、その他)</li> <li>林の観察</li> <li>・ 哺乳類の調査法</li> <li>・ 昆虫の採集 (捕虫網、採集日記、三角カン、その他)</li> <li>・ 昆虫標本の作成法</li> <li><b>【北九州の草原】</b></li> <li>草原ジオラマ</li> <li>・ 植物 (コオニユリ、ノヒメユリ、キキョウ、その他)</li> <li>・ 昆虫 (ハッチョウトンボ、ミドリヒョウモン、その他)</li> <li>・ 鳥類 (ホオジロ、ウグイス、ホトトギス、その他)</li> <li>・ 哺乳類 (ノウサギ、アナグマ、キツネ、その他)</li> <li>・ 無脊椎動物 (ベニゴマオカタニシ)</li> <li>ヒトと草原との関わり</li> <li>・ 絶滅に瀕するチョウ (オオウラギンヒョウモン標本)</li> <li>草原の動植物</li> <li>・ 鳥類 (アオジ、ホトトギス、ベニマシコ、その他)</li> <li>・ 植物 (ムラサキセンブリ、タカサゴソウ、その他)</li> <li>・ 哺乳類 (アナグマ、イノシシ、キツネ、ウサギ、その他)</li> <li>草原の観察</li> <li><b>【有害生物】</b></li> <li>・ 爬虫類 (ニホンマムシ、ヤマカガシ)</li> <li>・ 魚類 (フグ類、オニオコゼ、ゴンズイ、アカザ、その他)</li> <li>・ 昆虫 (スズメバチ、アオバアリガタハネカクシ、その他)</li> <li>・ 無脊椎動物 (アカクラゲ類、ラッパウニ、その他)</li> <li>・ 植物 (ヤマハゼ、ウマノアシガタ)</li> <li><b>【外来種】</b></li> <li>・ 哺乳類 (ヌートリア、マングース)</li> </ul> |
| 1 1 | <p><b>5 地球と宇宙 [27]</b></p> <p><b>1 天体の1日の動き ⑥</b></p> <p>(1) 太陽の動き</p> <p>(2) 星の動き</p> <p>(3) 天体の動き</p> <p><b>2 天体の1年の動き ⑥</b></p> <p>(1) 四季の星座</p> <p>(2) 季節の変化</p> |   |

|                     |   |  |  |
|---------------------|---|--|--|
| <p>1 2</p> <p>1</p> | <p><b>3 太陽と月 ⑥</b><br/> (1) 太陽のすがた<br/> (2) 月の運動と見え方</p> <p><b>4 太陽系と銀河系 ⑥</b><br/> (1) 太陽系のすがた<br/> (2) 惑星の見え方<br/> (3) 銀河系と宇宙の広がり</p> <p><b>終章 太陽の位置から方角を知る ③</b></p>   |  |  |
| <p>2</p> <p>3</p>   | <p>&lt; 1分野・2分野共通 &gt;</p> <p><b>⑥ 地球の明るい未来のために [20]</b><br/> <b>身近な自然環境を調査しよう ②</b></p> <p><b>1 自然環境と人間のかかわり ④</b><br/> (1) 自然の災害とめぐみ</p> <p><b>2 暮らしを支える科学技術 ④</b><br/> (1) 衣食住と科学技術<br/> (2) 移動・輸送と科学技術<br/> (3) 情報・通信と科学技術</p> <p><b>3 たいせつなエネルギー資源 ⑥</b><br/> (1) わたしたちの暮らしとエネルギー<br/> (2) 電気エネルギーのつくり方<br/> (3) エネルギー利用の課題</p> <p><b>終章 明るい未来のために ④</b></p> |  |  |